

国土交通省 新技術評価技術 NETIS登録番号 SK-100005-VE

高機能仕上げ補助・初期塗膜養生剤

キュアキーパー



CURE KEEPER

高性能仕上げ補助・初期塗膜養生剤

キュアキーパー

「キュアキーパー」は、コンクリートの保湿性・保水性を高めることにより、コンクリート打込み直後、または、脱枠直後より開始する急激な水分の逸散を抑制することにより、初期ひび割れを抑制いたします。

また、コテ仕上げの作業を滑らかにすることにより、高強度コンクリート等、ブリーディングが少なく粘性が高いコンクリートの仕上げ性を改善することができます。



■ キュアキーパーの特長

- 1 フレッシュコンクリートに塗布することによって初期材齢の水分の逸散を防止し、セメントの水和反応に適した環境を保持します。
- 2 コテ仕上げ時、塗布・散布することによって水分の蒸発を防ぎ、プラスチック収縮ひび割れを抑制します。
- 3 高強度コンクリートの場合、コテ滑り、コテ切れ、皮張り現象の抑制等の作業性・仕上げ性が向上します。
- 4 保湿性の高いパラフィン系のエマルジョンを主成分としながら、従来より付着性を改善しております。

● 初期ひび割れ



■ キュアキーパーの用途

- ノンブリーディングコンクリート、モルタルの仕上げ（高強度コンクリート、暑中コンクリート等）
 - 建築工事 土間、床スラブ等
 - 土木工事 橋梁上部工（床版等）、ボックスカルバート底版・頂版、コンクリート製品等
- 硬化コンクリートの養生

■ 主成分・物性

成分	外観	密度
パラフィンエマルジョン	白色液体	0.95~1.00

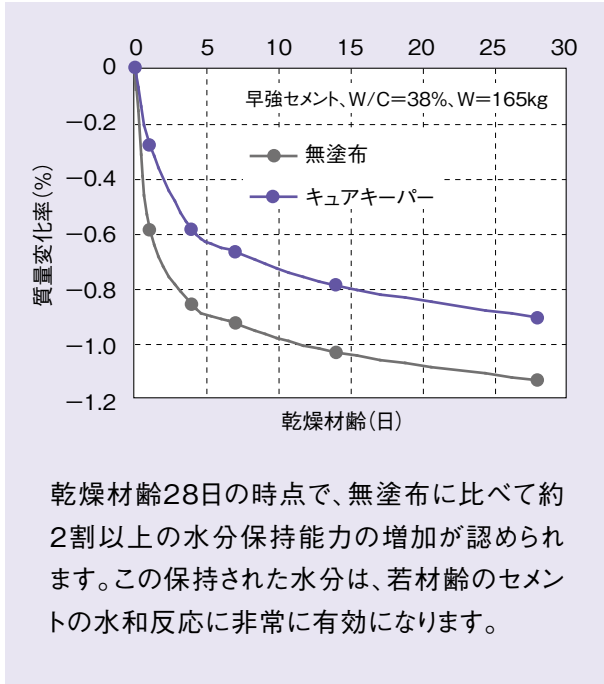
■ 使用方法

所定量をスプレーやジョウロ等で散布・噴霧・塗布してください。

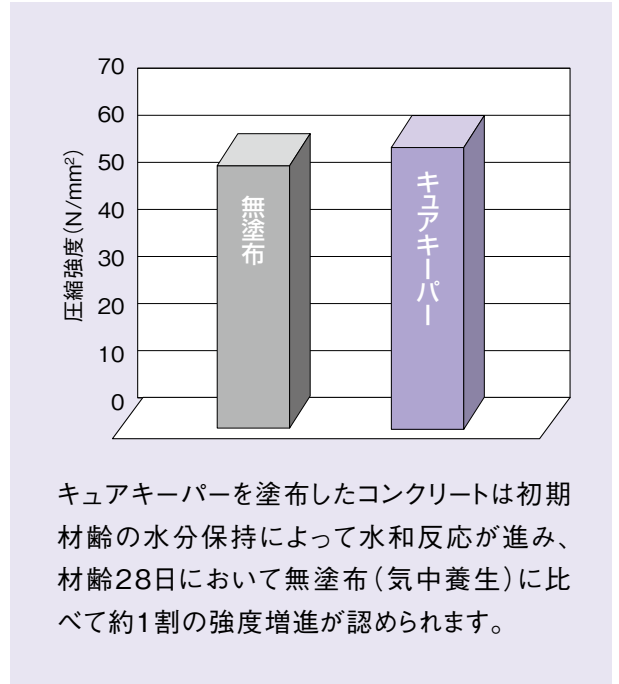
- 仕上げ補助剤としての使用
 - コテ仕上げ：50~100ml/m²
- 仕上げ後の塗布：100~200ml/m²
- 硬化コンクリートの塗布：100~200ml/m²

■ 性能試験結果例

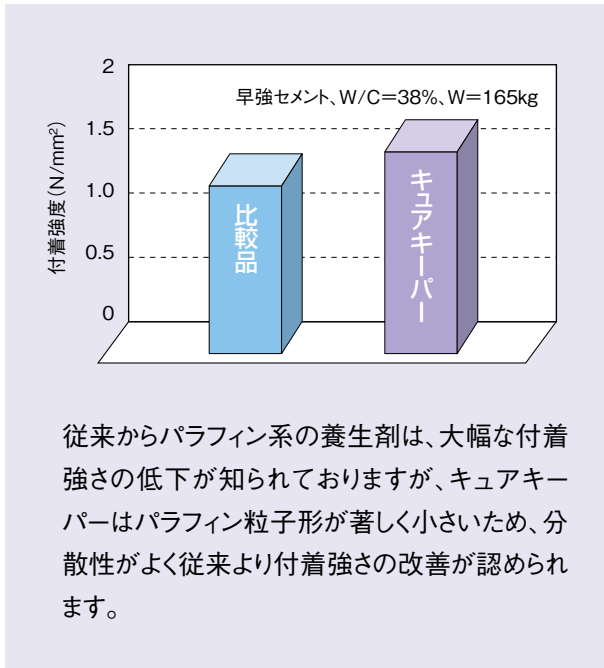
● 水分保持能力



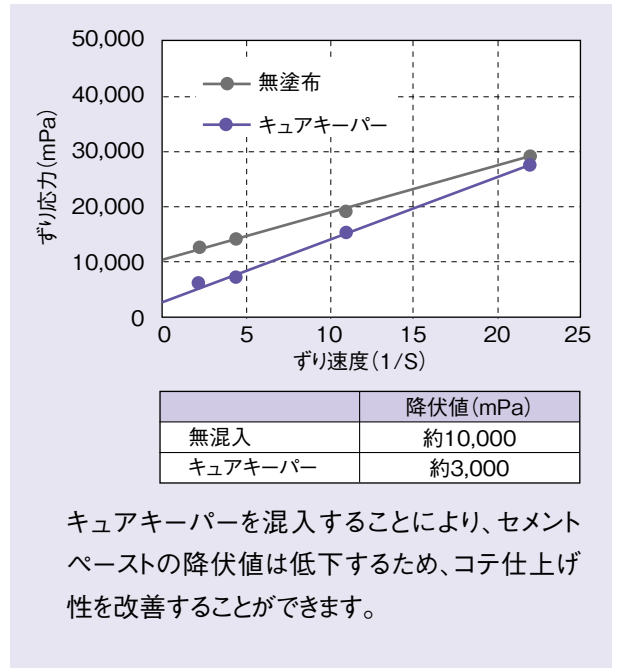
● 圧縮強度



● 付着強さ



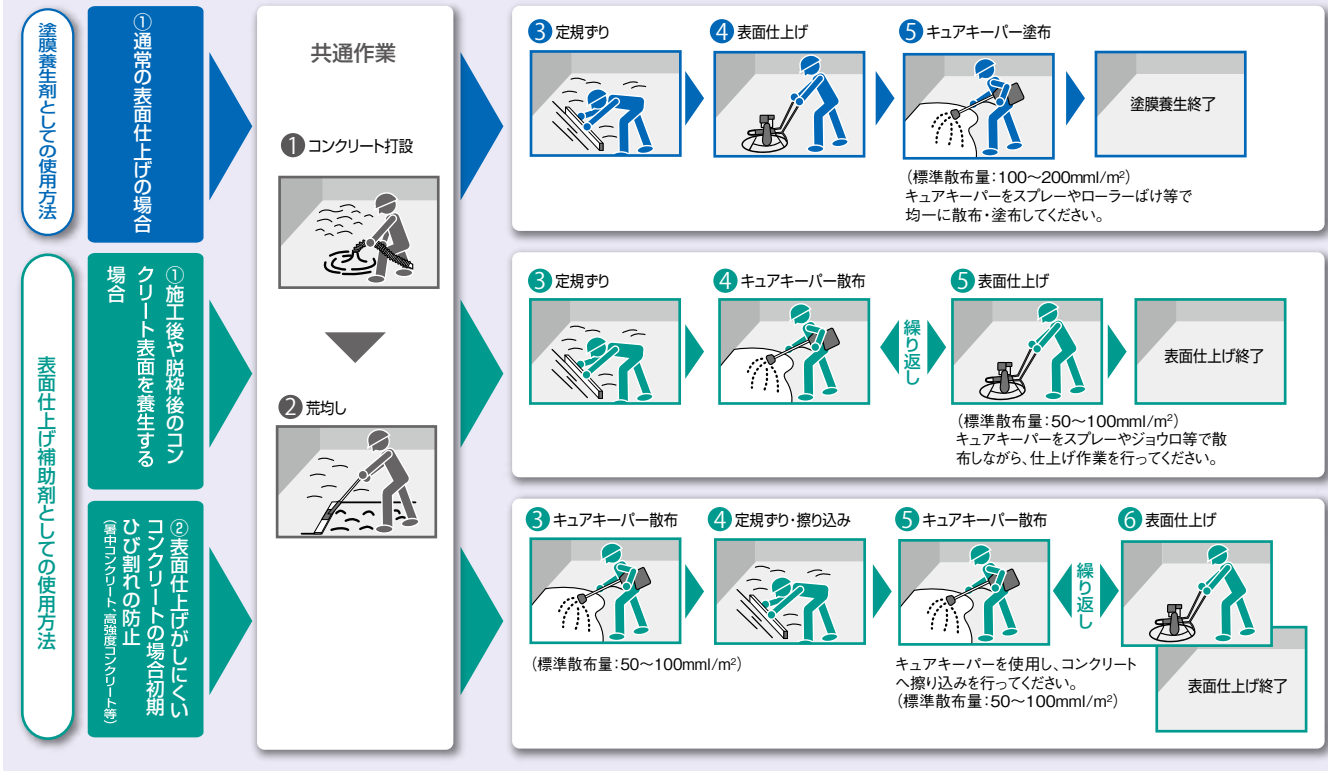
● 仕上げ補助性能



■ 施工上の留意点

- ブリーディング水が多い場合は、ブリーディング水がなくなった後にキュアキーパーを散布願います。
- キュアキーパーの過剰散布や、硬化後の強制的な仕上げは、表層剥離の原因となりますので、キュアキーパーの添加量や、仕上げ方法を守ってください。
- キュアキーパーの散布、仕上げはコンクリート面に均一に行ってください。色むらや、過剰散布による凝結遅延の原因となります。
- キュアキーパーを使用したコンクリートに、床仕上げ材等を適用する場合は、仕上げ材との相性や付着性能を事前に確認願います。
- 仕上げ後に塗布する場合は、ムラにならないように均一に塗布して下さい。

キュアキーパーの使用法



太平洋マテリアル株式会社

〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー15階
 ☎03-5832-5218 Fax.03-5832-5254
 URL <http://www.taiheiyo-m.co.jp>
 営業本部 混和材営業部

海外営業部	〒114-0014	東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー15階	☎ 03-5832-5226
北海道営業部	〒060-0004	北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル	☎ 011-221-5855
東北支店	〒980-0804	宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル	☎ 022-221-4511
東京支社	〒114-0014	東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー16階	☎ 03-5832-5243
中部支店	〒453-0801	愛知県名古屋市市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル	☎ 052-452-7141
関西支店	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル	☎ 06-7668-6001
広島営業部	〒732-0828	広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル	☎ 082-261-7191
高松営業部	〒760-0050	香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル	☎ 087-833-5758
九州支店	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル	☎ 092-781-5331

⚠ 取扱注意事項

- 使用の際は、眼・皮膚・鼻・及び衣服に触れないよう保護具(ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用の上御使用ください。
- 誤って眼に入った場合は、直ちに清水で充分洗浄した後、医師の治療を受けてください。
- 作業後は手洗い、うがいをしてください。
- 飲み込んだ場合には、大量の水を飲み込ませ吐かせた後、医師の診断を受けてください。
- 詳細は安全データシート(SDS)をご参照ください。

⚠ 保管上の注意事項

- 直射日光の当たる場所を避け、5~40℃の状態にて保管してください。
- 納入後、3ヶ月以内に御使用ください。
- 側溝、河川、湖沼へは絶対に廃棄しないでください。
- 廃棄する場合は、硬化後に産業産廃物として処理業者にて廃棄をご依頼ください。
- 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に従って廃棄してください。

● カタログに記載されている諸物性などは、環境条件などによりカタログと異なる結果を生じることがあります。
 ● カタログの記載内容は、予告なしに仕様や取扱いを変更することがありますので、ご了承ください。